

アカシア

全国版

2024年
冬号

🌸🌸 明けましておめでとうございます 🌸🌸



会員の皆様におかれましては、良いお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は5月にコロナが2類から5類に移行する中で、まだまだ感染は続いているものの、人の動き、経済の活性化が進んでおり、各地のアカシア会も対面で開催され始め、失われた3年間の空白を取り戻しつつあります。そのコロナ行政を厚労省の責任者として指揮をとられた迫井正深さん（71回）には、改めて感謝したいと思います。

また昨年はG7サミットが広島で開催され、世界の耳目を集めました。その会合を取り仕切られた外務省の溝渕将史さん（74回）、広島県知事の湯崎英彦さん（75回）など、アカシア同窓生が大いに活躍されていることに、改めてアカシア会の素晴らしさを感じた次第であります。

今年もアカシア会の皆様がそれぞれの分野で、元気で頑張っていけますよう、お祈りいたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきますと存じます。

アカシア会会長 榎本良二(69回)

●●● 広島に新スポット誕生! ●●●



写真：EDION PEACE WING HIROSHIMA
原爆ドームにほど近い新サッカースタジアム
昨年12月に完成し今年2月のオープン

撮影場所：左) 広島城本丸南西隅二重橋
右) 空鞘橋西側

撮影日：2023/11/18

2024年版

アカシア会会員名簿

1冊 5,000円 好評販売中!

2023年11月に発行した黄色の背表紙の名簿です。
お求めは同封の払込票でお手続き下さい。

※古い会員名簿引取り支援実施中。詳細は事務局へお問合せ下さい。



Contents

- 会長挨拶、名簿販売 1
- 地域代表者懇談会&総会報告、運営会費納入のお願い 2
- 友誼の御園（母校だより） 3
- アカシア探検隊 迫井正深氏（71回） 4
- 地域アカシア会案内、東京アカシア会、近畿アカシア会 6
- 北海道アカシア会、東北アカシア会、九州アカシア会 7
- 東海アカシア会、岡山アカシア会、呉アカシア会 8
- 広島アカシア会 9
- アカシア夜話 10
- 職域・クラブ・同期会だより 12
- 熊本県でがんばるとるよ！、アメリカでがんばるとるよ！ 14
- 出てもらうてもええかいのお、健康一口メモ 15
- 事務局だより、著書紹介、野波先生を偲ぶアンサンブル会、訃報、編集後記 16

2023年度地域代表者懇談会 開催報告

令和5年7月17日(月・祝)、ANAクラウンプラザホテル広島(ZOOM併用のハイブリッド開催)で、地域代表者懇談会と総会が開催された。

地域代表者懇談会では各地域から、北海道アカシア会 江口修(59回)会長、東北アカシア会 二井谷友公(73回)会長、東京アカシア会 山崎雄嗣(66回)会長と大久保重伸(80回)事務局長、東海アカシア会 荒田治彦(72回)会長、近畿アカシア会 豊島秀郎(62回)会長、岡山アカシア会 田中信行(63回)会長、呉アカシア会 奥村誠哉(49回)会長、九州アカシア会

山本哲三(61回)会長と花栗美百合(55回)副会長、広島アカシア会 竹末耕三(67回)会長が出席した。各委員会の近況を、松下督克(75回)広報委員長、西原利典(73回)名簿委員長代理で栗栖史匡(85回)副委員長、井坂雄幸(75回)広告協賛委員長、木坂俊治(67回)財務委員長が報告し、その後、地域アカシアの活動状況報告、意見交換をした。各地域アカシアからは、本年度より始まった各地域アカシアへの支援金の使途や、久々のリアル開催の現状などが報告された。また母校卒

業すぐから20代の若手に、いかに地域アカシアを知ってもらい、連絡を取り、出席に繋げるか、各地域アカシアごとの工夫を情報交換した。また、120周年記念事業実行委員会から、前泰弘(71回)実行委員長と大下洋嗣(76回)副実行委員長が出席し、実行委員会が立ち上がった事の報告と120周年記念事業への協力依頼があった。熊野義夫(58回)幹事長の挨拶で閉会した。



2023年度アカシア会総会 開催報告

総会は会場参加者数137名、ZOOMでのリモート参加者数42名。陰山秀明(63回)事務局長の司会で進行。榎本良二(69回)会長挨拶では「G7広島サミットでのアカシア会員の活躍ぶりは誠に素晴らしかった。これほどまでに各界へ人材輩出している事を誇りに思い、アカシアここにあり!というところを、2025年の120周年事業で示したい。今日は先輩と、同期と、後輩と、大いに交流しよう。」と高らかに開会を宣言した。石田弓学校長(アカシア会相談役)代理で砂原徹副校長の挨拶では「各種行事の観覧も少しずつ制限を解除していくので、学校の様子を見に来て欲しい。SSHは21年目に入り、本校は全国のSSHの学校を先導する位置にあり、誇りに思う。」と述べられ、120周年事業への協力を依頼された。

議事では、熊野義夫(58回)幹事長の進行で、第1号議案、役員改選(榎本良二(69回)会長の留任、兼田憲治(59回)監事の新任)を諮り、質疑無く、拍手で承認された。第2号議案、令和4年度事業報告並びに決算では、事業報告を陰山秀明(63回)事務局長が説明し、決算については木坂俊治(67回)財務委員長が説明、甲斐稔(63回)監事が監査報告を行い、質疑無く、拍手で承認された。第3号議案、令和5年度事業計画案並びに予算案では、事業計画案を陰山秀明(63回)事務局長が説明し、予算案を木坂俊治(67回)財務委員長が説明、質疑無く、拍手で承認された。

議事の後、各地域アカシア会の代表の方々が登壇し紹介され、代表して山崎雄嗣(66回)東京アカシア会会長よ

り「こういう会に若い人たちがどんどん参加するようにしたい。若い人が多く来る会は永続する。アカシア会全体の発展に繋げていきたい。」との挨拶の後、湯崎英彦(75回)広島県知事の卓話「G7広島サミットを終えて」へと進み、サミットの現場の話や裏事情など、興味深い話題に会場が盛り上がった。熊野義夫(58回)幹事長の謝辞の後、最後に校歌斉唱で第一部は終了した。

卓話：湯崎英彦氏



2023年度アカシア総会

が開会し、新井俊一郎(41回)顧問の挨拶で乾杯、歓談へと進んだ。短い歓談時間ではあったが、ビュッフェ形式でお酒を交えての交流は久しぶりで、場内は交流・歓談で活気に包まれた。前泰弘(71回)120周年記念事業実行委員長の挨拶があり、榎本良二(69回)会長のエールで閉会した。



120周年記念事業前実行委員長(左) 大下副実行委員長(右)



新井俊一郎氏(中央)を囲んで

運営会費納入のお願い

アカシア会の健全、永続的な運営の為に、83回(卒業後30年)以前の卒業生全員に1万円の運営会費をお願いしています。まだ納入いただいていない方には振込票を同封していますので、是非とも運営会費1万円を最寄りのゆうちょ銀行よりお振り込み下さい。

安定した運営体制を次世代に引き継いで行く為にも、同学年やお知り合いの方にお声をお掛けいただくようお願いいたします。

卒業回別納入者数(2023年10月6日現在) 対象会員数6,528人・納入者数4,572人・納入率70.0%

卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入
25回以前	6	1	37回	3		49回	132	119	61回	171	127	73回	162	116
26回	2		38回	29	11	50回	143	121	62回	167	130	74回	166	120
27回	2		39回	24	7	51回	128	122	63回	163	125	75回	173	114
28回	2	1	40回	45	18	52回	149	121	64回	159	108	76回	144	86
29回	2	2	41回	33	18	53回	165	122	65回	172	133	77回	157	76
30回	0		42回	41	13	54回	163	116	66回	171	125	78回	156	87
31回	3		43回	89	88	55回	169	120	67回	172	172	79回	178	81
32回	5	1	44回	118	95	56回	157	117	68回	169	140	80回	164	82
33回	5	2	45回	79	67	57回	152	134	69回	178	130	81回	180	62
34回	7	4	46回	89	72	58回	154	108	70回	178	141	82回	158	40
35回	9	5	47回	125	101	59回	171	136	71回	148	117	83回	166	36
36回	11	2	48回	135	132	60回	159	111	72回	170	137			

友誼の御園 ～母校だより～

体育祭

開催日
2023年6月10日

今年度は競技練習開始とともに梅雨入りをしてしまい、外で競技練習を行えたのは2日のみ。明日の天気予報を見ては落胆し、体育館での競技練習の仕方に頭を悩ませる日々でした。パートリーダーさん達にはたくさん無茶振りもしたし、全体を見る余裕もなく、私が思い描いていた体育祭練習期間ではありませんでした。それでも、運営局のみんなが支えてくれて、高校Ⅲ年生が全体を引っ張ってくれて、先生方の助けがあって、どうにか当日を迎えることができました。随分前から雨予報が出ていましたが、皆さんの思いが通じたのか、久しぶりの太陽を一日中見ることができました。白熱した赤白の戦いや素晴らしい演技、皆さんの笑顔を見ることができて、思い描いていた以上の最高の体育祭でした。

(体育祭運営局長 高Ⅲ)



文化祭

開催日
2023年9月16日

今年度の文化祭運営では、進化と継承に重きを置きました。そのため、体育館の両端に班活動のブースを作って中央にステージを置いたり、高校のクラスサークルの活動内容を変更したりと、様々な「進化」を取り入れました。これらの進化には賛否両論ありましたが、来年度以降の文化祭運営に「継承」される、良い事例、良い学びにもなったのではないかと思います。

4年ぶりの一般公開ということもあり、文化祭当日は大変賑わい、皆さんの笑顔が見られる素敵な一日となりました。文化祭コンセプトの“cLOVER”を意識したクローバーモチーフの華やかな看板やポスター、パンフレットは文化祭に花を添えました。そして、コンセプトの意味にあるように、生徒一人ひとりが文化祭を通して互いの良さを見つけ、友情を深めることができた一日になったと思います。

当日は熱中症も心配される暑い一日となりましたが、文化祭に足を運んでくださった皆様に感謝申し上げます。

(高校文化祭運営局長 高Ⅱ)



高Ⅱ 修学旅行

日程
10月24日～27日
3泊4日
【北海道】

高校Ⅱ年生は10/24(火)～27(金)の3泊4日の日程で、北海道へ修学旅行に行きました。初日は羽田経由で函館への移動で、先発グループは朝6時半に広島駅集合でした。ところが羽田で飛行機までのバスの移動が滞り、函館には後発グループの方が先に着いてしまい「頑張っで早起きしたのに…」とぼやく生徒もちらほらと。でも、函館市内研修や函館山からの夜景観賞はとても盛り上がりました。2日目は国立アイヌ民族博物館を中心とするウポポイ(民族共生象徴空間)と洞爺湖の見学でした。アイヌ料理の食体験や伝統芸能の鑑賞も行い、異文化体験を深めました。3日目はニセコエリアでの体験学習と札幌での班別自主研修でした。現地の方も「10月下旬でこんなに暖かいことは無い」と言うほど好天に恵まれ、アウトドア、インドアどちらの体験学習も大いに楽しみました。4日目は小樽での班別自主研修でした。宿泊先では温泉にしっかりつかって、身も心もほっこりした修学旅行となりました。

(高Ⅱ 学年主任 富永和宏)



アイヌ食体験



ラフティング



洞爺湖



函館研修

中学校3年生 修学旅行

日程
10月31日～11月2日
2泊3日
【鳴門・淡路・神戸方面】

10月末、中3は2019年度来の関西方面修学旅行の日を迎えました。実寸大のゲルニカを前に平和を考えた大塚国際美術館。本物大名連の皆様にレクチャーをいただき踊る阿呆になりきった阿波踊り。親子の契に涙を流し、お捨りを投げ込んだ淡路人形座。燻銀の淡路瓦に馳せた太古の幻の湖と古都とのつながり。絶叫して救助を求めたニジゲンノモリ。そして待ちに待った神戸市自主研修。多くの生徒が、朝はホテルでゆっくり過ごしてから出かける計画でしたが、当日挙っていち早く出発。教師は対応にてんてこ舞い。有馬温泉への弾丸ツアーに臨んだ君。いい湯だったと笑顔で帰ってきましたね。年に1回の兵庫県津波一斉避難訓練。皆、寝耳に水。突然全てのスマホからアラームが鳴り響き、いつやってくるのかわからない災害にハッと現実に戻されました。鳴門・淡路・神戸を巡る3日間の修学旅行。全日程とも晴天下で無事完了し、安堵しました。

(中3学年主任 杉田泰一)



阿波踊り



ランチ



大塚国際美術館



ニジゲンノモリ



2020年から始まる新型コロナウイルス感染症対策の中、2021年には内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室長に就任され日本全体の指揮を取り、2023年7月に厚生労働省医務技監に就任されたばかりの迫井正深(71回)氏を2023年8月下旬に訪問してお話を伺いました。



会報編集委員 大藪 (以下「会」)：在校中の思い出を教えてください。

迫井氏 (以下「迫」)：私は中学からですが、主な思い出は高校の3年間です。クラブは山岳班で故・横山道昭先生が顧問でした。個性的な先生で、山での技術を教えていただき、テント張りや屋外調理は現在の趣味にも繋がりが大変感謝しています。あとはやはり体育祭。パートは応援団の旗持ちでした。高2で生徒会長だったため体育祭の実行委員長も担いましたが、前年まで春だった体育祭を、秋にすると学校側が打ち出し大騒ぎになりました。秋なら体育祭準備に時間をかけられる。しかし高3は受験直前です。反対もある中、秋実施となったのですが、やはり私自身、体育祭終了まで全く勉強しませんでした。医学部志望で浪人が決まったようなものでしたが、受けるだけ受けた東大の理Ⅱに合格してしまい、医学科進学のため入学してから猛勉強する羽目になりました。東大入学時、駒場のクラブ勧誘で、当時3年生の応援団長だった榎本良二(69回)先輩(現全国アカシア会長)が私を



学校応援団(中列左が本人)

見つけて「迫井君は分かるとるよな、応援団に入るよな!」と言われましたが「榎本先輩、勉強しなくてはいけないので勘弁してください!」と何とかお断りをして入部を免れました(笑)。

会：榎本先輩は、「あの時私が彼を応援団に勧誘しなかったから日本のコロナ対策が上手くいった。」とおっしゃられていました(笑)。

会：医師で厚生省(現厚生労働省)に入られた経緯を教えてください。

迫：そもそもなぜ医師なのか。それは私自身が小4で骨折・手術を受け、また妹が交通外傷で苦勞し、そして祖父母をがんで亡くすなど、医療にまつわる様々なことがありましたが、両親や私は何も分からず右往左往した経験から、もう少し医療について主体的に関わりたいと感じたことでした。そして医師免許を得た時には迷うことなく、がんと闘う外科に進みました。外科医としての生活は激務でしたが、とてもやりがいがあった充実していた。もし、人生が2度あるなら、もう1度は間違いなく外科医を全うしたいと思います。

ではなぜ厚生省かというと、臨床現場で外科医として色々なことにチャレンジしましたが、必ずといっていいほど壁にぶつかりました。この手術は保険が効かない、この薬は使えない、さらに、患者さんにもっと時間をかけて寄り添いたいと思っても忙しくて時間が無い。当時から現場は疲弊していてこれで十分な医療ができていいのかと疑問に思うこともしばしばでした。そういった現場の課題を突き詰めると行政や制度の問題、つまり厚生省に行き着いてしまう。それに携わりたと思ったのです。

会：思い出に残るお仕事を教えてください。

迫：最初の頃、当時の環境庁で水俣病対策を担当しました。国が訴えられ



外科医時代



P r o f i l e	
1981年3月	広島大学附属高等学校卒業
1989年3月～	東京大学医学部卒業 東京大学医学部付属病院、 虎の門病院等で外科臨床医
1992年4月～	厚生省入省 保険局医療指導監査室、 環境庁環境保健部、労働省労働衛生課、 厚生省保険局医療課、大臣官房国際課、 大臣官房厚生科学課
この間1995年8月～1997年7月	米国ハーバード大学・公衆衛生大学院留学
2006年9月	広島県福祉保健部長 (のち健康福祉局長に改組)
2009年10月～	厚生労働省保険局企画官、 老人保健課長、地域医療計画課長、 保険局医療課長、医政局審議官、 医政局長
2021年10月	内閣官房新型コロナウイルス等対策 推進室長・内閣審議官
2023年7月	厚生労働省医務技監

ている中、なぜこのような施策だったのかという資料を作り、指定代理人として裁判に出廷します。一方で被害を訴える原告の皆さんはいろいろな事情から提訴している生身の人です。厳しいやりとりや罵声を浴びることもしばしばで、行政の立ち位置の難しさを知りました。

本省国際課でWHO担当も経験しました。今回のパンデミックの前、SARSの頃です。感染症対策の国際ルールについて、ジュネーブの理事会で各国と協議、舞台裏で交渉する。表面的ではありましたが外交とはこういうことなのかというのを垣間見ました。当時はリモートもなく頻繁にジュネーブに通うため、肉体的にもかなりの負担でした。

災害対策にも従事しました。東日本大震災では原発事故の影響下、現場の退避計画や医療の確保等を建屋が一部崩壊した福島県庁に張り付いて実施しました。熊本地震やブラックアウトの北海道胆振東部地震でも同様に県庁・道庁で自治体職員とともに国と現地の調整を担い、地域の医療機能の確保に奮闘しました。災害のフロントラインへの派遣は厳し

地域アカシア会のご案内

◆各地域の行事予定につきまして、開催予定や実施方法に変更があります。アカシア会HPの行事予定欄や各地域アカシア会の事務局連絡先にてご確認・お問合せください。

Table with 4 columns: 地域, 会長, 事務局, 行事予定. Rows include 東京, 近畿, 東海, 岡山.

Table with 4 columns: 地域, 会長, 事務局, 行事予定. Rows include 広島, 九州, 東北, 呉, 北海道.

東京発

2023年度 東京アカシア会秋季懇親会

春に続き、リアルとオンラインのハイブリッドで開催した秋季懇親会。上は52回、下は112回まで、総勢93名(現地参加87名)の参加となりました。

松本一麻さんと大内渚也香さん(92回)の息の合った司会で始まり、東京アカシア会長山崎雄嗣さん(66回)の冒頭挨拶では、多くの方に参集いただいたことへの感謝の旨が述べられました。

秋季恒例の講演では、広島をはじめ各地でご活躍の安部良さん(76回)から「地域の拠

点づくりと建築」と題した貴重なお話があり、一同耳を傾けました。

その後、尾籠裕之さん(56回)よりご挨拶と乾杯のご発声、石田校長からはビデオメッセージをいただきました。歓談では松尾康二さん(46回)ご提供のじゃがりこを片手に交流、抽選会では松田元さん(59回)から豪華なカーブ



安部良さん(76回)の講演

グッズが、中西一彦さん(72回)から賀茂鶴酒造とのコラボ商品が提供され、大いに盛り上がりました。

最後は、全員での校歌斉唱、全国アカシア会長植本良二さん(69回)による広島県と附属の盛り上りを伝えるご挨拶と熱いエールで会場は一体となりました。

今回は6月1日(土) 15時からです。是非ご参加ください。

11月29日記 今村信哉(92回)



懇親会の様子

近畿発

近畿アカシア会総会のご報告

11月18日(土)、ホテル阪急インターナショナル(大阪市北区梅田)内の中国料理店「春蘭門」で、近畿アカシア会総会が開催された。近畿アカシア会会員の18名に植本アカシア会会長(69回)を加えて計19名という、コロナ禍後で最も多い参加者になった。この参加者数は、前回の総会で豊島近畿アカシア会会長(62回)からなされた「旧知の近畿在住アカシア会員に参加を呼び掛けてほしい。」という要請の効果であるといえる。参加者の世代は45回から95

回までの幅広いものになった。69回からは最多の5名が参加した。

植本会長にスピーチしていただき、豊島会長による乾杯の発声に続いて会食が始まった。上野徳恵さん(45回)から、ご実家の酒蔵(安芸郡熊野町)で醸された「大號令」を差し入れて頂いた。それらの美酒と料理とを楽しみながら参加者同士の会話が弾んだ。

各参加者から近況報告などが行われ、現役世代の参加者からはそれぞれの仕事について説明があった。他の参

加者からはそれぞれの人生経験、趣味の話、附高時代の思い出などが話され、皆は興味深く耳を傾けた。植本会長の発案により参加者全員が校歌「磨ける心は」を斉唱して閉会した。

11月18日記 田頭史明(64回)



TATESHIBA Make.Professional

https://tateshiba.co.jp

- ・放送設備
・音響 映像 視聴覚設備
・インターホン設備
・ナースコール設備
・ケーブルテレビ設備
・防犯 防災設備
・ネットワーク設備

北海道発 **3年半ぶりにアカシア会を開催しました！**

令和5年7月8日、やるぞ！やるぞ！と予告し続けていた北海道アカシア会を開催致しました。

手元の記録によると、最後にアカシア会を開催したのが令和元年11月とありますので、実に約3年半ぶりの開催となります。

久々のアカシア会は、北海道アカシア会発祥の地である「お好み焼きシズル」にて開催しました。

冒頭、江口修会長(59回)にご挨拶頂くと共に、令和3年12月に逝去された荒木道郎先輩(48回)を偲び、参加者で献杯致しました。荒木先輩は、北海道アカシア会発足当初からのメンバーで、北海道アカシア会の活性化に向けて様々なご提言を頂いておりました。参加者全員で、荒

木先輩のご冥福をお祈りしました。

懇親会では、皆さまにこの3年間の活動報告をして頂きました。3年間のブランクを感じさせない盛り上がりでしたが、中でも最大の盛り上がりを見せたのが、初参加の宮崎詩己さん(106回)の登場シーンでした。懇親会の幹事(すなわち私)の不幸により、懇親会のご案内メールが超直前となり心配していたのですが、ばっちりメールをチェック頂き、会場に駆けつけて頂きました。この情熱、久々の大物新人の予感がしています(きっと次回以降の会報の執筆も引き受けて頂けるはずです)。

その後も、小田史郎さん(82回)による最近の学生の傾向と対策や、吉本文香さ

ん(104回)のイギリス留学のお土産話など話題は尽きず、気付けば4時間に及ぶ懇親会となりました。最後はマスターの「アカシア会さん、そろそろ閉店のお時間じゃけど…」という案内をもってお開きとなりました。



前回の開催から期間は空いてしまいましたが、改めて母校の絆を実感したアカシア会となりました。今回は、これまた久々に忘年会を開催したいという声が出ていますので、今回日程の都合上参加頂けなかった会員様も、ぜひご参加頂ければと思います。

10月20日記 福田惇紀(94回)

東北発 **フルーツ王国山形**

今回、東北アカシア会からは、東北にあるたくさんのおいしい食べ物の中でも特に人気の山形のフルーツについて紹介します。

山形は、東北の玄関口である仙台市中心部から車で約1時間で着くため、昔から、仙台との交流人口が多い地域です。連休ともなれば、仙台と山形を結ぶ国道48号線は、行き来する車で大渋滞となります。

仙台から山形に行く観光客の目的は、山形そばや温泉、アウトドアなど

色々ありますが、特に人気があるのはフルーツです。初夏のサクランボに始まり、夏はスイカ、秋はラ・フランスにシャインマスカットにモモ。山形では、あちこちで〇〇狩りの看板や路面店を見つけることができ、手ごろな価格でおいしいフルーツが食べられます。我が家も、季節になると車を飛ばして山形に行き、大量のフルーツを買って帰っています。

そんなフルーツ王国山形でも、私のおすすめスポットは、仙台市の隣の東

根市にある「よってけポラ」という大型の直売所。店舗の半分がフルーツコーナーで、農家さんがフルーツを次々と運び込むのですが、置いたそばから売れていくため、到着が午後になると、ほとんど何もフルーツが残っていないということもあるほど。



「赤い宝石」サクランボ狩り

東北にお越しの際は、ぜひ、山形のフルーツも堪能してください！

10月18日記 前場大二(89回)

九州発 **四年ぶりの九州アカシア会**

10月14日、四年ぶりに開催された九州アカシア会総会は例年に比べ参加者が少なかったのですが、久しぶりに会員同士交流ができ、とてもよかったです。広島から榎本良二会長と、ホームページ担当の渡邊創世さんが来福され、アカシア会の絆を実感しました。場所は福岡市大名のホテルモンテ・ラ・スール福岡。この数年で亡くなられた三名の会員に黙とうを捧げました。(65回荒巻淳さん、65回山口孝

則さん、66回出原真理加さん)

67回出原賢治さん(佐賀大学医学部)の、アトピー性皮膚炎治療薬の開発研究について、クラウドファンディングでの寄付を募っていることも紹介され、協力をお願いしました。11月17日の締切時点で募金は最終的には目標額に達したとのことで、ますます研究が前進することが期待されます。

卓話には61回の中村仁彦さん。50歳の時に始めた短歌が、病気を克服する力とな



り、生きる気力に繋がっているとの話に参加者一同深い感銘を受けました。

継続は力なりと言いますが、開催されなかった数年のブランクを埋めるべく、今後も地道に活動を続けて行きたいと改めて思いました。

11月17日記 山本哲三(61回)

港湾運送業・海上運送業・船舶代理店業
貨物自動車運送業・倉庫業・通関業

堀口海運株式会社

代表取締役社長 堀口 悟史 (80回)

本社／呉市宝町7番17号 TEL0823-22-4477 (代表)
川原石南埠頭／呉市築地4番地の8 TEL0823-21-8261 (代表)
広島埠頭／呉市広多賀谷3-2-3 TEL0823-72-8289 (代表)



東海発

東海アカシア・豊葦会ビアパーティー

10月1日、名古屋駅前「ばかなる桜通店」にて東海アカシア会・豊葦会ビアパーティーを開催。榎本良二会長(69回)をお迎えし、25名が集まりました。

30℃を超えるビール日和の下、沖信一さん(55回)の乾杯でスタート。60周年誌の完成披露(出席者に配布)後、榎本会長からアカシアメンバーのご活躍

や母校の近況などお話し頂きました。続いて美味しい料理、ワインを楽しみながら、皆さんの近況紹介。悲喜こもごもの楽しいスピーチが続きました。

最後は榎本会長のエールで力をいただき、校歌を合唱して閉会となりました。



来年2月に総会を行う予定です。是非ご参加下さい。学生さんは無料です。

10月15日記 國司和浩(82回)

岡山発

岡山アカシア会 2023年度総会

11月19日(日)第一セントラルビル2号館 8階にて岡山アカシア会の2023年度総会が開催されました。今年は4年ぶりに完全対面での開催を行うことができました。一昨年はWEB開催、昨年度はWEB併用での開催でしたが、やはり皆が直接顔を合わせることができるとはうれしいです。

総会は会長の田中信行氏(63回)の開催挨拶からはじまり、来賓の熊野義夫幹事長(58回)の挨拶の後、収支報告及び予算について決議しました。

今回は恩師に理科の三河宏先生(昭

和52年4月～平成16年12月)にお越しいただきました。当時の野球班の先輩方の活躍の思い出話で熱く盛り上がりました。また、附属の校歌は歌詞に地名や風景などが全く入っていない、どこでも通用するすばらしい校歌だというお話を聞き、「そういえばそうだな」と今更ながら新しい発見に驚かされました。

その後、参加者全員の近況報告を行いました。コロナが開けて活動再開といった様子でしたが、盛り上がりすぎてタイムリミットがせまり、急いで最



後恒例の校歌斉唱を行いました。

今回は13名の参加がありました。岡山近郊在住のみなさん、是非岡山アカシア会にお越しいただき、母校に、趣味に、近況に語り合いましょ。楽しいですよ！来年の開催予定は決まり次第追ってご連絡いたします。

11月20日記 村瀧剛(79回)

呉発

令和5年度総会と第21回例会

8月27日(日)呉阪急ホテルで32名が参加し、総会及び第21回例会を開催した。

総会では、昨年度事業と今年度活動計画、会計報告、新役員島田町子さん(88回)の就任を承認した。卓話、黒木慶一郎さん(74回)より“心臓血管専門医が下肢静脈瘤クリニックを開設してしまいました”と題し、呉への想いも合わせてお話しいただいた。今年度より支部交付金の交付があったことから、呉市在住の

大学生アカシア会員を招待する旨案内した所、2名が参加し、幅広い年齢層の中で和やかに昼食会が進み、校歌斉



集合写真

唱と記念撮影、榎本良二全国会長(69回)のエール応援を経て閉会した。次回は来年2月の予定。

10月5日記 谷田部広志(65回)

第21回呉アカシア例会出席者名簿

- (43)大之木精二、後藤吟子、八島文字
- (47)村尾禮三郎、堀川重幸(49)奥村誠哉、竹鶴寿夫(52)殿村礼子(54)竹広茂子(55)近森翠(57)西村幸子(58)本田和徳(60)兼森孝(61)宮堂謙、兼森均(65)谷田部広志(66)寺田稔、坪井俊郎(69)榎本良二(72)坂田恭一(73)坪浦敏美(74)黒木慶一郎、杉原敦(75)池田博子、藤井貴子(80)堀口悟史、瀧川雅子(85)栗栖史匡(90)西田英範、渡邊創世(109)三嶋和輝(110)岡本大輝



この街で、これまででも、これからも。

福屋は皆様と共に歩み続けます。

Fukuya <https://www.fukuya-dept.co.jp>



広島発 **広島アカシア会 月例アカシア懇談会**

8月例会（新卒業生歓迎）報告

前号（夏号）で予告しました、コロナ中止の4学年合同での新卒業生歓迎例会を実施し、各学年担任の来賓教員をはじめ180名もの参加をいただき、大変盛況な会となりました。今後も新規会員をはじめとしたアカシア月例会の活性化を図って参ります。



会場の様子 新卒業生たち 来賓の先生方

新会場『SEND A LAB』のご紹介

2023年11月例会からは、会場を中区東千田町の広島大学東千田キャンパス内に新しくできた施設『SEND A LAB』に変更しました。現在の翠校舎の前の校舎と同じ敷地にあり、大学施設のため会場費を押さえられ、お食事の内容も充実できました。是非、月例会に足をお運びください。（例会予定は以下の通り）



会場の様子



2023年夏号以降の開催報告

広島アカシア会「月例アカシア懇談会」を以下の通り実施しました。特に、上下幹事学年の発案で、9月は母校文化祭と同日に開催して母校の現在の様子を紹介、10月はバーベキュー大会、と、卓話中心の例会から変えた新しい取組みも行いました。

月例アカシア懇談会 開催内容（2023年8月～12月）					
月	通算回数	開催日	卒業回	卓話者	卓話タイトルなど
8月	659回	8月13日（日）			「新卒業生（110回から113回合同）歓迎月例会」（※上記の通り）
9月	660回	9月16日（土）			「文化祭：ホームカミング月例会」今年の中・高文化祭を写真で振り返る
10月	661回	10月15日（日）			「バーベキュー大会」家族参加可のバーベキュー大会
11月	662回	11月18日（土）	84回	永田 雄一さん	卓話タイトル『「誰でも弾ける楽器」開発の経緯』
12月	663回	12月16日（土）	41回	新井 俊一郎さん	卓話タイトル『激動の昭和史を生きた母校の秘話』



9月例会（会場の様子）



10月例会（会場の様子）



11月卓話（永田さん84回）



12月卓話（新井さん41回）

2024年1月以降の開催予定（※講師等の都合で変更となる可能性があります。会場は全て『SEND A LAB』）

月例アカシア懇談会 開催予定（2024年1月～2024年6月）					
月	2024年 実施日時（※予定）	卒業回	卓話者	内容など	
1月	1月27日（土）18時～		アカシア会会長 榎本良二さん（69回）	他によるパネルディスカッション「アカシアの未来を語る」	
2月	2月24日（土）18時～	77回	高畑 好秀さん	メンタルトレーナー：卓話タイトル「思い込みを打破して自分の可能性を広げる」	
3月	3月16日（土）18時～	69回	津賀 一弘さん	卓話者（広島大学副学長）による東千田キャンパスの紹介（仮）	
4月	4月17日（水）18時～（※）	学校長	石田 弓 先生（※）	創立記念日に合わせて母校の現状等のお話をいただきます（※）	
5月	5月18日（土）18時～	83回	横川 淳 さん	㈱コムタスグループ取締役・コムタス進学セミナー呉駅前校舎校長	
6月	6月22日（土）15時～	72回	中西 一彦さん	㈱笑顔428 代表取締役	

会場のみでなく、オンラインでの無料ZOOM同時配信も行っておりますので、広島在住でない方、当日会場にお越しただけでない方も、是非オンラインでの同時試聴をしてみてください。

開催予告は、アカシア会ホームページの「行事予定」>「広島アカシア会」、またはフェイスブックの「アカシア会（広島大学附属中・高等学校同窓会）」のグループに案内を掲示しております。

上記SNSの専用申込みフォームでエントリーしてください。※電話でも受付します。アカシア会事務局（082-253-5581）

●お問い合わせは、広島アカシア会の専用メールアドレスにメールをお願いします。 hiroshima.acacia@gmail.com

電気料金でポイントが貯まる、使える!

中国電力 会員制WEBサイト

ぐとずっと。クラブ にご入会を。

中国電力アカシア会 宮本 伸一（第70回卒）他、会員一同

アカシア夜話 第22話 アカシアンナイト



こんばんは。4年ぶりのアカシア夜話です。今夜は、「故郷(広島・アカシア)について思うこと」をテーマに、昨年7月広島県副知事に就任された玉井優子(84回)さんと全国アカシア会 榎本良二会長(69回)に対談いただきました。令和5年8月28日広島市内にて。

中高時代

榎本: 今日中高大と同じ土壌で育った朋友として、忌憚ないお話をお願いします。

玉井: はい、よろしくお願ひします。

榎本: まずは、子供の頃のお話からお聞かせ願えますか。

玉井: 本をよく読んでいましたよ。小学校の図書室に通い詰めて、図書カード何枚も集めて。シリーズものの本を全て読破する勢いでした。

榎本: 音楽も得意だったって聞いているよ。中高は管弦楽班だね。

玉井: はい。もともとピアノもしていましたが、初めて買ってもらったソニーのウォークマンでオーケストラを聴いて以来、バイオリンに憧れてて。

榎本: 僕もね、クラシックよく聴いたよ。中学の時バイオリンの上手な素敵な子がおってね、相手にしてもらいたくて、一生懸命聴いたなあ。甘酸っぱい思い出！さてバイオリンは管弦楽班に入ってからですね。誰が教えてくれるの？顧問の先生？

玉井: 先輩ですよ。だいたい、高Iの先輩が付いて教えてくださる。私の場合は川崎(旧姓 塩見)めぐみ(81回)先輩から教わりました。管弦楽班は、自分たちで役割を決めて自主的に練習する。自主性を重んじる学校ですよ。放置かな。でも、その中からプロになるような人も出てきます。プロ指揮者で神戸女学院大学 音楽学部 准教授の松浦修(84回)君とかチェリストの山口徳花(98回)さんとか。

榎本: 附属のすごいところだね。多様性

というか。

玉井: 中高生の時はすべてを管弦に費やしていましたよ。すごく練習しました。朝も昼も夕も。入学式の威風堂々や卒業式のG線上のアリアなどの定番曲はもちろん、最後高IIの定期演奏会はドボルザークの8番。とにかく練習しました。

榎本: いい曲だよ。僕も結構知ってるよ！ラララー♪。僕が歌わなくてもいいか。自主性と言えば体育祭だね。何をされましたか？

玉井: 1年生チア、2年生チア、3年生運営委員会です。運営副委員長になり、8月に学校の周りの家に挨拶回りをしました。「毎日音出して迷惑かけてすみません」って。先生に言われたのではなくて、自分たちで行こうって決めました。地域のみなさん温かく応援してくださいました。

榎本: そのころから行動力があつたんだね。ところで体育祭のマスゲームは1975年から66回の先輩が始められ、初めて中高合同で行った体育祭で僕も中学の代表として高校の先輩と夏休み毎日打ち合わせしたよ。この年は母校創立70周年を迎えた年で新しく食堂も出来たし、附属に取って重要な年なんだ。

玉井: 私、まだ生まれていませんよ。

榎本: え！(絶句)

大学時代

榎本: 続いて大学の話を聞きましょう。

玉井: 外交官になりたかったので、東大志望だったのですが、センター試験で大失敗をして。浪人を覚悟していましたが、たまたま志望とは違う文Ⅲに合格することができました。で、入ってから必死に勉強して国際関係論に進学しました。

榎本: それはものすごいこと！1年2年のときの成績がとてつもなくよくないと、国際関係論には入れない。実は、国際関係論には僕の憧れの人がいんだよ。聖心女子高校出の素敵な人でね。鎌倉でデートしたかな…とにかく、国際関係論はすごいね！東大ではもちろん、オーケストラをやったのでしょうか。

玉井: はい、管弦楽班の顧問の菅 裕先生に国立大学でオーケストラの上手いところはどこか聞いたら「そりゃ東大だよ」って言われて。「やっぱり東大目指すしかないな！」ってなりました。

玉井 優子氏(84回) 略歴



1999年 東京大学教養学部卒業
1999年 通商産業省入省
2016年 経済産業省製造産業局国際プラント・インフラシステム・水ビジネス推進室長
2018年 同局産業機械課長
2021年 通商政策局通商機構部参事官
2022年 広島県副知事就任

卒業後

榎本: その後、経済産業省(以下経産省)に入られました。そのころ女性ほどのくらいでしたか。

玉井: 当時は通商産業省(以下通産省)です。同期は女性が1割ですが、先輩は少ないですね。その中には谷みどり(65回)さんがおられて心強かったです。

榎本: 霞が関、特に経産省には附属の出身者が多く活躍している児玉幸治(43回)さん、熊野英昭(46回)さんは続けて通産省の事務次官をされたんだよね。湯崎知事もそうだね。

玉井: はい存じています。入省当時もお会いしました。多くの方が活躍されて、霞が関アカシア会もあり他の省庁の方とも繋がりができます。

榎本: とはいえ、もともとは外交官を目指していたんだよね。

玉井: 子供のころから平和に関する仕事をしたい、と思っていました。中学のとき県立図書館でたまたま外交官に関する本を読み、これだって思いました。その後杉原千畝さんのことを知って、さらに思いを強くしました。結局外交官にはなれませんが、日本が平和に貢献するにはどうしたらいいか、日本が経済的に安定することが重要。外交って言っても、日本はやっぱり経済外交だろうと考え経産省を選びました。だから、入省したのは、たまたまですが、間違っただけだと思っていました。

榎本: いろいろな仕事をされてきたと思うけど、印象深かった仕事は何か。



ツーショット握手

まきもとりょうじ
楨本 良二氏 (69回) 略歴



1984年 東京大学経済学部卒業
1984年 東京海上火災保険(株)入社
2011年 ネットヨタ中国(株)入社
2015年 同社代表取締役社長就任
2020年 全国アカシア会 会長就任
2023年 ネットヨタ中国(株) (現トヨタカローラ広島(株)) 退社

五：母校のキャリア講座でも話しましたが、プラント室長の仕事です。2015年安倍元首相が打ち出したトルクメニスタン総額2.2兆円の協力プロジェクトの具体化に向けて、日本の商社やエンジニアリング会社と一緒に、トルクメニスタン政府とプロジェクトの交渉をしました。トルクメニスタンは天然ガスの埋蔵量が世界第4位で、非常に親日的な国ですが、実は中央アジアの北朝鮮とも呼ばれています。大統領の写真があちこちに掲げられているし、電話は盗聴される。首都の街並みは、大理石でできた建物が並んで美しいけど、一步裏通りに入るととても貧しい。そんな国です。2年間で10回以上出張し、副首相と何度も交渉しました。自分の父親くらいの年齢の方で、毎回プロジェクトの話が終わると、外交の難しさ、特にロシアやイラン、アフガニスタンといった隣国と付き合う難しさを数時間お話しして頂きました。

現地で一番感じたのは、日本人ってパワフルだっていうことです。2〜3人の日本人が、何千人もの現地の人を動かして砂漠の中に巨大プラントを建設している。で、日本食レストランなんて当然ないけれど、現地のお店で本格的な日本の料理が出てきたこともあります。実は日本人駐在員の方が、NHKの料理番組の翻訳版を現地のお店の料理人に渡して研究に研究を重ねていた。プロジェクト自体は実はものにならなかったのですが、とても大切な経験をしました。

その後、産業機械課課長として大

企業から中小企業まで幅広い機械産業を担当しました。とても勉強になる3年間でした。その後、副知事のお話をいただきました。

帰広して

楨：国内外でそれだけ刺激的な仕事をしてきて、広島って言われて、正直どうだった？

五：うーん、そもそもそんなポストがあるってことも知らなくてびっくりしました。でも、地元に住めるし、地元で貢献できるいい機会だと思います。

楨：さて、今年のG7広島サミットはいかがでしたか。

五：サミット自体は国の行事ですから、県は警備やインフラ整備、食や文化、歴史などの広島の魅力の発信など周辺を固めました。広島県にとって広島サミットは歴史に残る出来事ではないかと思います。先進国首脳9人が慰霊碑の前に集うのは後にも先にもないすごいことだと思います。

楨：広島の今後はどうだろうか。広島にいて、自分がここにいるという存在感を感じることができる。個々の確立が感じられる。いい街だね。

五：居心地いいですね。でも、それで満足してはいけません。

楨：これから何が必要と思われますか。

五：日本にとっては、経済こそが武器ですが、今どんどん日本の地位は下がり、世界のスピードに取り残されていっています。危機感でいっぱいです。広島でも、DX、カーボンニュートラル、そしてさらなる女性活躍、しなければいけないことは沢山あるように思います。東京で同級生と会うと、この年だし親も心配だし広島に帰りたいね、という話が出ます。でも帰っても満足できる仕事が少ない。その辺もどうにかしたいですね。

楨：今後の広島をけん引するアカシアの後輩に伝えたいことはありますか。

五：社会に出てアカシア会や同級生の繋がりはありがたいなと思いました。40歳の時東京アカシア会の幹事をして、毎週のように幹事の同級生と集まり、先輩・後輩とのネットワークも広がりました。仕事もかなり忙しい年代ですが、楽しかったです。

楨：社会が少し見えてくるその年代に繋がるということに意味があるね。アカシアということだけで一気に距離が縮まるからね。人生の共有って何か。

五：楨本先輩からもメッセージをどうぞ。

楨：せっかく自由な校風の中にいるの



対談の様子

だから高い志を持って頑張っていこう。きっと面白い人生に繋がる。それと仲間を育ててくれたアカシアの土壌を大事にして、自分の中に取り込んでほしい。「日々は感動！人生は思い作り！」ですよ。

楨：ところで、玉井さん、趣味のひとつがゴルフと伺ったんですが、今秋に広島県高校対抗別OB・OGゴルフ大会が開催され今年が幹事がアカシアです。参加しませんか？

五：えー、足引っぱっちゃいますよ。んー、残念ですが空いてないですね。

楨：残念！ゴルフはいつから始めたの？

五：大学の体育の授業ですよ。駒場のテニスコートでプラボールをたたく、というのから始めて、最後は検見川のゴルフコースを回るという。その後、社会人になってルールやマナーをいろいろ教えてもらいました。

楨：玉井さんとゴルフがしたいからセティングしてよ、って多くの人から頼まれているんだけど…。

五：お休みの日ならば是非！

楽しい会話はまだまだ続きますが、アカシア夜話はこの辺で。玉井さん、今夜はどうもありがとうございました。

あとがき

広島大学附属小中高校、東京大学、そして国家公務員、副知事。玉井さんは「たまたまの玉井ですよ」、なんておっしゃいますが、本当に努力してこられたことが分かります。副知事として広島のために、いえ日本の発展のために、これからも輝き続けていてください。

会報編集部会：陰山 秀明 (63回)

松下 督克 (75回)

岡田 美香 (76回)



前列左より楨本良二氏、玉井優子氏、陰山委員、後列左より岡田委員、松下委員

職域・クラブ・同期会だより

「アカシア教員の会」 総会・懇親会

10月14日、最年長96歳の三上昭荘先生をはじめ22名が参加し、2019年8月以来4年ぶりに総会・懇親会を開催しました。総会では議事のあと、現校長石田弓先生より「附属の現状」と題して卓話をしていただきました。懇親会は、物故者への黙祷と三浦省五会長の開会の挨拶で始まり、食事の後、全員が一言ずつ近況報告を行いました。女性の先生方が誘い合って参加して下さい、山本克子先生を中心に歓談の輪ができました。秋の気候の良い時期のお昼の開催で好評でした。

10月25日記 田中泉 (66回)



後列左より：平岡、大隈、室長、三宅、新治、湯浅、酒井、有田(嘉)、世羅、増井(宏)、大辻、金丸、鳥井、有田(正)、増井(知)、田中、橋本
前列左より：野中、三上、林、三浦、石田(校長)、山本 (敬称略)

91歳と激白、囲まれました

昨年7月17日、珍しくアカシア会の総会に級友と二人で出席しました。

当日のゲストは75回生の湯崎広島県知事。大昔ご出馬の前、ご本人に「首長の心得、お喋りの術」を語った経緯もあり、再会の期待がありました。

見事なスピーチで会場を湧かせた知事のあと私は、「では、乾杯のご発声」と司会者に促され、ヨチヨチと壇上のマイク前に進み、精一杯の声で叫びました。

「最長老ゆえの乾杯のご指名に感謝、当年とって満91歳、カンパーイ！」



トタンに150人の場内から「オオーッ」とばかりドヨメキが沸き起り、ちょっとした騒ぎになりました。そして期待どおり、湯崎知事ほか75回生に

囲まれての記念撮影となったのが、このスナップです。

これ、我が家の宝物になりました。
新井俊一郎 (41回)

46回生、久しぶりの対面同期会

私たち46回生は、比較的連帯感が強く、こまめに同期会を開いています。でも、コロナの影響で開催が出来ないでいました。そこで2021年にみなさんから近況報告をいただいてそれを編集し、紙上同期会なるものを実施しました。しかし、それではもの足りないので2023年の4月に、コロナ騒ぎも少し下火になりましたので、久しぶりでホテルグランヴィア広島で対面の同期会を開催し、25人が集まって楽しい時を過ごしました。

「東京でもやろうや」



という声がありましたので、やれるうちにやろう、ということで11月21日に二回目の同期会を東京ガーデンパレスで開きました。大分故障者も増えましたが22人が集まり、みんな元気を貰ったような気持ちになりました。

いま在ることに感謝して、「来年もきっと集まろうネ」と再会を約して楽しい会はお開きとなりました。

11月23日記 森孝夫 (46回)

アカシア59回 古希+3 同期会 2023年6月11日 於ガーデンパレス広島

3年前「古希記念同期会」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で度重なる順延を繰り返し、ようやく「アカシア59 古希+3 同期会」が開催出来

ました。当日は全国より75名が集まり午後には母校訪問、夕方から同期会、翌日は宮島観光へ。集まる笑顔、笑顔。つ



もり積もったおしゃべり。体は少し老いても気分は高校3年生に瞬間移動。楽しい時間はあっという間に過ぎ、喜寿・傘寿・米寿での再会を期しておひらきとなりました。

6月11日記 大森博美 (59回)

63回古希(かぞえ) 同期会

2023年10月8日に63回古希同期会をリーガロイヤルホテル広島にて開催しました。

前日は、同期会ゴルフコンペを広島CC西条コースにて7名で楽しみ、夜はゴルフをネタに宴会を。当日の午前中は13名で貸切バスにて車窓からの市内巡り、最後に母校見学、市内変貌と懐かしさを実感。そして12時から68名出席で同期会をスタート。北海道から50年ぶりの男性とスペインから帰国の女性とで乾杯。当時のモノクロ

写真(体育祭・授業風景・修学旅行等)映像化タイムスリップしたところで歓談。笑顔での対話が続きました。

校歌斉唱、竹内まりや「人生の扉」の曲で締め。二次会・三次会へと皆さん町中に、「またの再会を願って」を別れの挨拶代わりに。

10月8日記 陰山秀明 (63回)



**2023年度アカシアサッカークラブ (ASC)
現役戦&総会・懇親会**

7月29日(土) 酷暑の中4年振りに現役戦&総会・懇親会を行いました。58回大辻明・吉川隆啓さんから108回長井春希・三宅翔也さんまで、同窓生が集い旧交を温めました。

昼部・現役戦は高校生相手に1対2と善戦しましたが惜敗に終わりました。恒例の中・高サッカー班への活動支援金30万円も復活し寄附も完了しました。夜部・総会・懇親会では創立70周年

記念式典が実施された1975年4月17日にASCが発足し今日に至る等のお話をはじめ、大顧問の野中幹夫先生にご参加いただき楽しいひと時を過ごすことができました。

7月29日記 石川敏宏 (72回)



野中幹夫先生(前列左から4人目)を囲んで

コールアカシア東京夏のコンサート

混声合唱団コールアカシア・東京夏の定例コンサートが8月5日、東京の銀座ライオンクラシックホールで開かれました。

今回はコールアカシア・広島からの応援10人を含め、総勢31人が参加しました。曲目は「椰子の実」「長崎の鐘」など日本歌曲と伊団玖磨作曲「筑後川」、久々に「蛍の光」を英語でやり、最後は「美しく碧きドナウ」で締めくくりました。

新型コロナの影響もあり、しばらく無観客の内輪の会にしていたましたが、今回は少し間口を広げ、旧団員の参加もあり、懐旧の会となりました。

最高齢者は91歳となりましたが、まだまだ元気でやっています。

10月22日記 中村英 (57回)



熱唱する老若団員たち=2023年8月5日、東京・銀座ライオンクラシックホールで

**アカシアと共に4年ぶり
母校管弦楽班一般公開演奏会の開催**

附中高生のさわやかな演奏が聴けると一般愛好家のファンも多い母校管弦楽班は、4年ぶりに一般のお客様を迎えて昨年8月11日に広島国際会議場フェニックスホールにて第47回定期演奏会を開催しました。

世界一流の奏者が立つ平和の聖地と言われるこの大舞台上、シベリウスの交響曲第1番ほかクラシックの名曲や

映画音楽等をのびやかに演奏し沢山の拍手に包まれました。春に母校を巣立った新アカシアも受付や会場案内などフロア係を担当する等アカシアも一丸となり、私もフロアマネージャーとして多くのお客様をお迎えました。

次回の第48回定期演奏会は令和6年8月4日(日)同会場にて、ドヴォルザークの新世界ほかを演奏します。アカシアの皆様、是非お越しください。

11月6日記 越智ようこ (70回)



生徒の力を存分に引き出す原寛暁先生

中国電力アカシア会懇親会を開催

令和5年11月17日(金)、砂原徹副校長先生をお招きし、中電アカシア会の懇親会を小町クラブにて開催しました。

当日は、第44回卒業の大先輩から第108回卒業の若手まで幅広い年代の会員27名が参加し、附属時代の思い出やお互いの近況について語り合いました。また、砂原副校長先生からICT化の進んだ授業風景や至近の体育祭・文化祭、国際交流の様子など、写真を交えて

発展を続ける母校の近況をお話いただき、大いに盛り上がりました。

宮本伸一会長(第70回)のもと、参加いただいた皆様、開催にご協力いただいた皆様のおかげにより盛会とすることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

11月27日記 岩田法亮 (84回)



アマチュア無線班OB会開催

JA4YBRアカシアハムクラブは8月5日～6日の日本アマチュア無線連盟主催FDコンテストに合わせ、「野呂高原ロッジ」で無線班発足60周年の節目のOB会を開催しました。県内外から61～81回の10名が集い、今夏の猛暑の中30度を涼しく感じる高原で、アンテナ設営、懇親会、無線運用と、多数のOB参加があった高校時代の無線合宿を懐かしみました。今回参加表明いただきながら諸般の事情で不参加となった方々とも、下界でのOB会を計画中です。2周目の暦を迎える次回野呂山合宿と合わせ、OB/OGの皆様のご参加をお待ちしています。

10月20日記 手島由裕 (74回)



熊本県で がんばっとるよ!

氏名：岩田 知子(旧姓：城戸)
 卒業回：77回
 住まい：熊本県熊本市
 近況：技術系の国家公務員となり今年で30年目になります。お酒に関係する仕事に携わっており、東広島市にある酒類総合研究所は大変関係の深い機関です。
 滋賀県大津市の住まいが主ですが、子育てもほぼ終了して最近では1～2年で転勤し、令和4年7月から熊本で働

いています。滋賀と熊本を行き来する生活です(広島は通過)。
 おすすめスポット：熊本県は阿蘇、天草、球磨など風光明媚な土地で見どころは多いですが、平成28年の熊本地震で大きな被害を受け、全ての修繕に約30年かかるとされる「熊本城」をご紹介します。
 令和3年4月に天守閣が全面復旧し、リニューアルされた展示や最上階からの眺めが楽

しめます。周辺には被害の大きさを物語る修繕途中の石垣、手付かずの建物などがあります。
 変わりつつある熊本に是非お越しください。



大津市のなぎさ公園にて
(はるか後ろに近江大橋)



復旧した熊本城天守閣

アメリカで がんばっとるよ!

氏名：田中 靖子(旧姓：山本)
 卒業回：91回
 住まい：米国テキサス州オースティン
 近況：私は現在、アメリカで弁護士として働いています。結婚を機に渡米した際には専業主婦になる覚悟で引越したので、まさか今のように海外で仕事をする事になるとは想像もしていませんでした。今回は、私が十年間の海外生活をどのように過ごし、どのようにして現在の仕事に辿り着いたかをお話ししようと思います。
 私は結婚前は、広島法律事務所専業主婦として働いていました。現在の夫はアメリカの大学で宇宙工学の研究をしていたため、結婚を機にアメリカのボストンに引っ越すことになりました。ボストンに引っ越した当初は、英語でコーヒーの注文をすることすらできず、海外での初めての出産も重なり、日々の暮らしで精一杯でした。

妻のある仕事でしたが、その後すぐに夫の転勤でスウェーデンに引っ越すことになりました。
 再び専業主婦に戻る事になりましたが、福祉国家として名高いスウェーデンには素晴らしい子育て支援制度が整っていた為、充実した育児生活を過ごすことができました。例えば、保育園の申し込みをすると、一ヶ月後には第一希望の保育園に入ることができました。北欧は税金が高いことで有名ですが、その分恩恵を受けることができるため、納税に関して不満を感じることはありませんでした。
 その後、夫の転勤でアメリカに戻ることになりました。今度はテキサス州オースティンです。テキサスに引っ越して一年ほど経った頃、パスポートを申請するために領事館を訪れました。偶々なのですが、窓口でパスポートを渡してくれた方が、ボストンでのボランティアのメンバーと知り合いで、私が弁護士であることをご存知でした。このため、その方から、「現在外務省では、テキサス在住の日本人向けの相

談窓口を作りたいと思っているのですが、立ち上げを手伝ってもらえませんか？」とお願いされました。
 こうして私は、外務省及び領事館と連携して、相談窓口の設立に奔走することになりました。この相談窓口は、寄付とボランティアによって運営しており、相談者からはお金を一切受け取っていません。このため、資金繰りとスタッフの確保が不可欠であり、朝から晩までネットワーク作りに駆け回っています。現在では新しいスタッフも増え、相談者からも感謝の声が毎日のように届いています。立ち上げから二年が経ち、ようやく軌道に乗ってきたと感じ、安堵しています。
 最後に一言、この場を借りてアカシア会の幹事を務める同期にお礼を伝えさせていただきます。夏に広島に一時帰国した際、91回生の同期が下幹事としてアカシア会の運営に尽力していることを知りました。もし皆さんがアカシア会の月例会に参加することがあれば、幹事の皆さんに一言「お疲れ様」と声をかけていただければ幸いです。

そのような中、近所の日本人の方に声をかけられて、ボランティアの仕事を始めました。ボストン在住の日本人から悩み相談を受け付け、法律のアドバイスをする仕事でした。やり甲



テキサス州オースティン



テキサス州の景色



テキサス州とメキシコの国境のリオグランデ川

株式会社 融合事務所



代表取締役 宮崎 忠 (66回)

所属俳優



柳葉 敏郎



勝俣 州和



木村 多江



高橋 かおり



<https://yougooffice.com/>

株式会社 融合事務所 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-23-7 エビスパークヒルズ203号 TEL:03-3794-2404

水主川 純 (84回) さんからのご紹介



① 佐村 修 (72回)
 ② 東京都港区
 ③ 高校卒業後、1年浪人し広島大学医学部に進学し卒業後に産婦人科医として広島大学病院や広島県内の病院に勤務しました。50歳になってから東京に移動しました。現在は東京慈恵会医科大学産婦人科教授で母子医療センター長として診療・教育・研究に従事しております。附属中高校時代の野球班や体育祭応援団の練習で鍛えられた体力が今の産科医療を行う上で大変役にたっています。
 ④ 東京で会社勤めをしている中高校時代いろいろなお世話になった1年後輩です。

自己紹介と、次号登場される方をご紹介します。たくさんです。

出てもうても
ええがいのあ

会員リレー紹介 153

項目説明

- ① お名前と卒業回数
- ② お住まい
- ③ お仕事、自己紹介、母校の思い出
- ④ 次号登場の方のご紹介

徳光 芳文 (78回) さんからのご紹介



① 望月 省二 (81回)
 ② 東京都品川区
 ③ みなさん、おつかれ生です。ビール会社で勤務をしています。長く、広告宣伝業務に携わっています。昨年、フランスで開催されたラグビーワールドカップ2023にも関わることができました。私の附属生活での財産は、この歳になっても、ビールを飲みながら、たわいもない会話ができる友人達を得たことです。みなさん、今夜の乾杯は、「銀色のヤツ！」でお願いいたします。
 ④ 仕事を通じてお会いすることができた、華やかな業界でご活躍されている大先輩です。

健康一口メモ

新型コロナウイルスとの4年間
社会の正常化に向けて

北広島町雄鹿原診療所 所長
 広島大学総合診療医センター センター長
 東條 環樹 (81回)

2019年末に中国で初めて報告された「未知の呼吸器感染症」は、その「病原性の高さ」(=健康とされるヒトでも時に重症化し、著名人にも多くの死亡者を出した)、「感染能力の高さ」(=従来は医療関係者でも馴染みの薄かった「クラスター」や「実効再生産数」などの言葉が連日取り上げられた)、そして何より「得体のしれなさ」から世界中をパニックに陥れました。病原体は「新型コロナウイルス」と同定されましたが、それだけでは何も改善しませんでした。人とモノの流れが県境は疎か国境をも容易に超える現代では、海内外の惨状も日々報道され、広島で生活していても全く「人ごと」ではないと感じられていたはず。当時、医療関係者である筆者も繁忙を極

めましたが、同窓生である広島県知事の湯崎英彦さんや厚生労働省の迫井正深さんの顔をテレビ画面で拝見するたび、自らも元気を振り絞ったものです。その間、教育現場で言えば体育祭や修学旅行などの主要行事の規模縮小・中止、休講・タブレット端末などを利用した遠隔授業、部活動や対外試合の見合わせなど、青春の思い出を形成するかけがえのない機会が失われてしまいました。社会的には広島県内でも「医療崩壊」手前まで至った感染の急拡大、職場でのワクチン接種、飲食店の時短営業、日本人特有の慎ましさに依存した移動制限など「コロナ禍」以前には想像もつかなかったレベルの事態がこのわずかの間に起こりました。一方で、衛生に関心が高まったことでインフルエンザウイルス感染者数がほぼ抑制されたり、新たな働き方として企業のリモートワークに対する取り組みが進んだり、副次的な利点、進歩がなかったわけではありません。
 令和5年5月から新型コロナウイルス感染症は感染法上の位置付けが「2類相当」から「5類」に変更されました。単純に言えばウイルスの感染しや

すさは変わらないがその毒性(発症した時の重症化リスク)が低下してきたため、個人の良識に委ねる形で社会(生活)を正常化していきましょうということです。まさにこれはwithコロナであり、いくつかの考え方があることは承知していますが、現時点では最適なのでしょう。時にコロナによって失われた〇年間、という表現がされます。確かに順調ではなく、停滞した側面もあります。それらを将来に活かしていく、成長の糧にしていく前向きさが求められています。国や地方行政に依存する事柄が多いのも事実ですが、今後個人レベルでできることはあるでしょうか? 自らの健康や体調に留意しながら、それらを維持、改善していく努力をすること、家庭や職場での対人関係を良好に保つこと、そして度重なる自然災害も含めて入念な危機予測と生き延びるための準備(具体的には最低3日分の食糧と飲料水備蓄)をすることなどでしょう。新興感染症を正しく恐れ、健康で文化的な生活を送りながら、一方で「備えあれば憂いなし」を体現する、withコロナ、postコロナ時代を前向きに生きていきましょう。

「ふるさとドクターネット広島」は広島県の委託を受けて広島県地域医療支援センターが運営する公的なwebサイトです。

医師・医学生の方へ県内医療情報の発信や就業あっせん等に取り組んでいますので、広島県内で働くことをお考えの医師・医学生の方、ご相談ください。まずは「ふるさとドクターネット広島」にご登録をお願いします。県内の医師の方もぜひご登録ください。



ふるさとドクターネット広島
<https://www.dn-hiroshima.jp>



広島県地域医療支援センター 医監 石田亮子 (82回)
 〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2-3 広島県医師会館4階 TEL: 082-569-6491
 無料職業紹介事業所 厚生労働省許可番号 34-ム-300017

事務局だより

◆会員情報の更新をお願いします！

転居や勤務先変更がありましたらアカシア会ホームページの「お問合わせ・手続き」欄や、はがき・電話・FAXを利用してお早めにお知らせください。



～各学年幹事の皆様へ～

同期会お知らせ発送などのための宛名印刷を承ります。(例：宛名シール印刷1シート10人分100円など) 詳細はアカシア会事務局までお問い合わせください。TEL 082-253-5581 (平日10～15時)

◆アカシア会会員数(1～113回)

(2023年10月6日現在)

Table with 2 columns: 会員数 (Member Count) and 人数 (Number of Members). Rows include: 会員数 17,388人, 現存会員 11,984人, 物故会員 3,849人, 転居先不明 1,555人

野波先生を偲ぶアンサンブル会

2023年5月14日(日)13時30分～15時30分、アステールプラザ(広島市中区)小音楽室にて、前年(2022年)3月に逝去された野波健彦先生(元音楽教官、管弦楽班初代顧問、山口大学教授)を偲ぶアンサンブル会が行われました。広島のほか、東京、福岡、京都から集ったのは、広島大学附属中・高等学校管弦楽班第1回定期演奏会(1977年7月)に参加した、児島幸夫(65回)、貞刈暢代(68回)、平尾真(68回)、鮎川真由美(70回)、越智ようこ(70回)、林賀子(70回)、曾我かおり(71回)、松本直美(71回)の8名です。プログラムは、ヴァイオリン(ヴィオラ)奏者でもいらした野波先生に、真摯にご指導いただき、親しんだ、懐しい弦楽曲で構成されました。



バッハの《G線上のアリア》で厳かに始まり、先生の思い出や各自の近況を語る和やかな〈お菓子タイム〉をはさみ、モーツァルトのへ長調の《ディヴェルティメント》(K138)、パッヘルベルのニ長調の《カノン》、最後は再びモーツァルトの《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》で、追悼の合奏は晴れやかに終わりました。46年の時を経て、再び広島で生まれたこの純粋な響きとともに、野波健彦先生へ心からの感謝と哀悼の意を表します。

8月16日記 鮎川真由美(70回)

アカシア会員著書紹介

田宮聡(70回) 記

カモフラージュ ー自閉症女性の知られざる生活



2023年6月5日出版 発達障害特性が目立たないように「カモフラージュ」しながら日々の生活を送る自閉症女性の苦難を、美しいイラストとともに

わかりやすく紹介。その苦しさを理解し、自閉症スペクトラム障害児者が暮らしやすい環境を作っていくために読みたいはじめの一冊。(明石書店/2,200円)

訃報

(2023年4月以降判明)

Table of obituaries listing names, dates of death, and family members. Columns include: Name, Date of Death, Family Members, Date of Death, Family Members, Date of Death, Family Members.

編集後記

本号から会報編集の担当をさせていただき、アカシア会の皆さんによる手作り感に感動しました。本誌をきっかけに母校・同窓生の交流・親睦が今後ますます深まることを期待しております。引き続きご愛顧よろしく申し上げます。 編集委員 木下和敬 (81回)

アカシア 全国版 2024年(令和6年)1月1日

- 発行所/アカシア会 〒734-0005 広島市南区翠1-1-1 TEL: 082-253-5581 E-mail: akashia@fuhs.hiroshima-u.ac.jp
編集者/アカシア会 広報委員会 委員長 松下督克(75回) 委員 陰山秀明(63回) 三隅俊行(66回) 岡田美香(76回) 宮井ふみ子(76回) 木下和敬(81回) 瀬尾 淳(85回) 大藪盛生(86回) 中野陽介(90回)
印刷所/株式会社広瀬印刷 〒733-0012 広島市西区中広町3丁目3番12号 TEL: 082-232-2238